

令和2年度 第22回御幸公園梅香事業推進会議
議事録

1. 日時 令和2年11月25日(水) 14:00～15:00

2. 場所 幸区役所4階第3会議室

3. 出席

□委員

○幸区町内会連合会	中川潔	委員長
○幸観光協会	加藤邦彦	副委員長
○幸区町内会連合会	金井弘年	委員
○小向仲野町新生会	佐野昇	委員
○幸区老人クラブ連合会	佐藤例藏	委員
○幸区子ども会連合会	神谷厚子	委員
○幸区文化協会	山田益男	委員
○御幸中学校	石塚全	委員
○川崎総合科学高等学校	荒井利之	委員
○株式会社東芝小向事業者	金子真也	委員

(順不同)

□顧問

○幸区長 関敏秀

□関係者

副区長	小田桐恵
総務課	小野貴之 課長、野澤義明 担当係長、館良美 主任
企画課	齋藤正 課長、名藏健二 担当係長、高橋結実子 職員
地域振興課	鈴木康夫 課長、福本静 係長
生涯学習支援課	須藤純子 課長

□事務局

○幸区役所道路公園センター

	中村了治 所長
管理課	中村亮太 係長、長瀬元 主任、雪田春奈 職員
整備課	小松正 課長、廣井勝成 担当課長、田中昭子 係長、佐々木奈々 職員、森優香 職員

4. 欠席 ○幸区町内会連合会 齊木敏雄 委員
○西御幸小学校 平井育子 委員

5. 傍聴者 0人

6. 配布資料

議事次第

資料1 うめかおる 寄付・募金について

資料2 うめかおる 写真展及び川柳コンクールについて

資料3 御幸公園観梅会の企画内容について

別紙1 会場レイアウト図(案)

別紙 令和2年度観梅会チラシデザインの作品選考について

資料4 御幸公園施設整備について

資料5 植樹体験 接ぎ木に挑戦

資料6 歴史・文化に伝承に関する取組について

参考資料 第21回御幸公園梅香事業推進会議議事録

7. 議題

開会

議題

(1) うめかおる 寄付・募金について

(2) うめかおる 写真展及び川柳コンクールについて

(3) 御幸公園観梅会の企画内容について

(4) 御幸公園施設整備について

(5) 植樹体験 接ぎ木に挑戦

(6) 歴史・文化に伝承に関する取組について

閉会

8. 決定事項

各課からの議題については、提案のあったとおり進めることとする。

9. 会議の内容及び主な発言

事務局) ・開会宣言及び資料の確認についてのアナウンス
・川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における会議公開の対象となっているため、傍聴の許可をしているので、御了解をいただきたい。
・報道関係者の取材についても許可をしている。
・行政の記録や市政だより等への資料のため、会議の様子の写真を撮っている。
・会議録を作成するため、終了まで録音をしている。

委員長) ・平素より御幸公園梅香推進会議に御協力いただきまして、誠にありがとうございます。
・どこで聞いても同じ話が出てくると思うが、今日御参集の皆様方も活動の停滞や閉塞感の日々を送っているかと思う。それとは別に御幸公園の梅の木々は、私たちが行う2月

の観梅会には、美しい花を咲かせてくれるだろうと願っている。

・本日も貴重な議題があるのでよろしくお願いします。

議題（１）うめかおる寄付・募金について

総務課） ・資料１を用いて受付状況等を報告。

・現在、「うめかおる募金」は市が直接募金を行っているが、今後、所要の手続きを行った上で御幸公園梅香事業推進会議が募金を行い、それを市に寄付する形に変更することを委員の皆様にご了承いただきたい。

・募金箱の管理及び手続きについては、これまでどおり事務局で行う。

副委員長） 今回変更することにより、推進会議の方で帳簿か何か作成しなければならないのか。

総務課） 市が寄付・募金の要綱を持っているので、それを改正するような形で事務局が対応をさせていただく。要綱を変更すれば、手続きの流れは変わらないかと思われる。

副委員長） 推進会議での領収書の保管は、事務局で行うということで結果的には全く変わらないということでしょうか。

総務課） そのとおり。

山田委員） ５か所設置している募金箱は、固定したものなのか。推進会議が扱うことになると、例えば区民祭だとか区と共催行事に募金箱を設置して募金を募る等、今より柔軟な対応が可能となるのか。

総務課） 募金箱については、区役所、日吉出張所、道路公園センター、スポーツセンターに設置しており、管理については、開庁時間中は職員及び守衛の目の届くところに設置し、閉庁時間については、別の場所へ保管するようにしている。要綱で５か所となっているが、今後観梅会や区民祭等、柔軟に募金活動をしていこうと考えている。

委員長） この手続きについては、他に意見が無いようなので、満場一致で了承とする。

議題（２）うめかおる写真展及び川柳コンクールについて

地域振興課） ・資料２を用いて事業計画及び今年度のスケジュール予定を説明。

・写真展については、新たに幸区文化協会の御協力を得て、幸区文化協会会長賞を授与する予定。

委員長） では、この案で進めていただきたい。

議題（３）御幸公園観梅会の企画内容について

企画課） ・資料３を用いて観梅会の企画内容について説明。

・日時については、前回の推進会議で御了解をいただいた令和３年２月２３日（火・祝日）の１０時～１３時を予定。

・雨天中止とし、少雨時は規模縮小で実施予定。イベント開催可否の周知については、昨年と同様にテレホンサービスの利用を考えている。

・場所及び催し物内容については、資料３の３と別紙１会場レイアウト図のとおり。

・昨年度との変更点については、野点の茶会、寄席の実施を事務局判断ではあるが、コロナ禍の状況を踏まえてイベント見送りということで進めている。また、区内小学校による学習発表会についても、コロナ禍の状況下で色々な学習等が遅れていて時間が取れな

いということもあり、参加の可否については、現在調整中である。

・今後どのような規制や制限がかかってくるかわからないが、準備は進めていく。プログラム等に変更があった場合は委員の皆様へに通知等書面にてお伝えできたらと考えている。

・引き続き、各種団体・学校等と観梅会への出演に関する協議を進めていく。

委員長) では、この案で進めていただきたい。

【令和2年度御幸公園観梅会チラシデザインの作品選考について】

- ・川崎総合科学高等学校デザイン科から7作品受領。
- ・各委員が①～⑦までの作品のうち、適当と思われる作品を1点選び、無記名投票。
- ・過半数を得票して作品があった場合は、採用作品と決定し、過半数を得た作品がない場合は、上位2作品の決選投票を行い、得票が多い1作品を採用作品と決定する。
- ・会議欠席者からは、事前に聞き取り済みのため、1回目の投票数は13票。2回目の投票数については、出席者のみのため、11票。

作品番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	無効票	投票数合計	委員定数
投票数 (1回目)	2	1	1	0	4	3	2	0	13	13
投票数 (2回目)					7	4		0	11	11

- ・結果、上記の表のとおり、作品番号⑤を採用作品として決定した。

議題(4) 御幸公園施設整備について

- 整備課)
- ・資料4を用いて御幸公園に設置予定の健康器具について説明。
 - ・設置場所については、野球場レフト側の園路に近接する形で予定。
 - ・どの器具も筋力が比較的弱い方の利用ができるように選定。
 - ・工事の時期は、令和3年1月～3月を予定。

委員長) では、この案で進めていただきたい。

議題(5) 植樹体験 接ぎ木に挑戦

- 整備課)
- ・資料5を用いてイベントの目的、内容、参加人数、告知方法、スケジュールについて説明。
 - ・コロナウイルスの影響によっては、密を回避するために人数を変更する場合もあるかもしれない。
 - ・接ぎ木専用の圃場整備により、品種の充実と御幸産梅の発信を目指す。
 - ・植樹会場及び接ぎ木会場、圃場については、写真のとおり。

委員長) では、この案で進めてください。

議題（6）歴史・文化の伝承に関する取組について

生涯学習支援課)

- ・資料6を用いて説明。
- ・平成28年度から5回計画で「歴史講演会」を毎年実施してきたが、一定の成果を収めたため、令和元年度で終了する。新たな取組として、御幸公園に深く関わる人物として講演会でも取り上げられ、観梅の場所として小向を有名にした「成島柳北」氏を紹介するということを考えている。
- ・明治に柳北氏の功績を伝えるため、設置されていた石碑を再び御幸公園に移設しようということで移設先である飯田家に市の意向を話したところ、先祖代々伝わっているものであるから移設はできないと断られた。
- ・石碑に代わるモニュメントを制作して設置することを検討しているところである。今後のスケジュールとして令和4年度の区制50周年、または令和6年度の市制100周年の機会に設置できればと考えている。
- ・制作費の捻出であるとか、材質とか、内容をこれから十分に検討していかなければならないが、随時皆さまに情報提供し、御意見をいただきたいと思っている。

委員長)

では、この案で進めてください。

以上で議事は終了。

事務局) 本日の議事録は、後日送付する。

次回の第23回御幸公園梅香事業推進会議は観梅会の令和3年2月23日（火・祝日）とする。